

学会録事

1. 2011 年度日本藻類学会第 1 回持ち回り評議員会報告

和文誌編集委員会の内規に従い、現会長、前会長、和文誌編集委員長、英文誌編集長からなる役員会が構成され、そこで次期和文誌編集長について検討され、現和文誌編集長の任期の 1 年延長が提案された。それを受け、第 1 回持ち回り評

議員会（2011 年 12 月 14 日～22 日）を開催し、現和文誌編集長の 1 年任期延長の可否について審議した。その結果、国内評議員 16 名中 10 名から回答を得、9 名の賛成により現和文誌編集長の 1 年任期延長が了承された。

会員の電子メールアドレスの登録と そのアドレスによる会員への連絡体制について

会員の電子メールアドレスリストを整備し、会員への連絡を電子メールにより行うことには、迅速・簡便である、送料がかからないなど利点が多くあります。電子メールが広く普及してきたこと、他の関連学会ではすでにメーリングリストが運用されていることなどの背景から、藻類学会でも電子メールを利用した連絡体制の整備について検討し、今年度の大会（富山）で行われた総会において、会員への連絡用の電

子メールアドレスリストを整備することが認められました。

つきましては、学会員の皆様に電子メールアドレスの登録をしていただきたく存じます。登録方法につきましては、学会費納入のお知らせとともにご案内させていただきますので、何卒、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

日本藻類学会事務局

自動振替による会費納入のお願い

会員各位

会員管理事務の効率化と経費削減のため、自動振替による会費納入にご協力下さいますようお願い申し上げます。当面の間は引き落とし手数料（税別 155 円）を学会の負担とさせていただきます。また、自動振替をご利用の会員全員に領収書を発行させていただいております（送付は 12 月末の引き落とし後）。

事務手続き上、外国会員につきましては従来通りクレジットカードによる、また学生会員につきましては郵便振替による振込みのみとさせていただきますので、ご了承ください。振替依頼文書をご希望の方は、下記事務局までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

庶務幹事（会員担当） 長里千香子

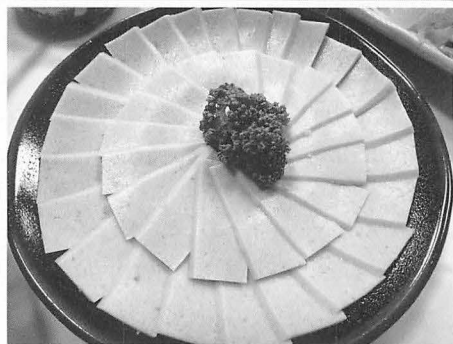
【お申込み・お問い合わせ先】〒051-0003 室蘭市母恋南町 1-13 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター

室蘭臨海実験所 長里千香子 Tel 0143-22-2846 Fax 0143-22-4135 E-mail: jsp@wwwsoc.nii.ac.jp



九州でイギリス料理？

イギリス料理といえば、どんな料理を思い浮かべますか？フィッシュ&チップス、ローストビーフなどが一般的かもしれませんが、どちらかというと「おいしくない」料理の印象をお持ちの方も多いかもしれません。九州には、これらのイギリス料理とは全く異なる「海藻の」いぎりす料理があります。鹿児島県長島から熊本県天草、島原半島一帯では紅藻イバラノリ類を「いぎりす」と総称しており、地元の方が初夏に採取しています。なかなかお目にかかれない料理ですが、長島町役場の課長さんが懇親会で特別に用意して下さいました。煮固めて薄切りし、酢味噌でいただきます（写真）。海藻の香りがほんのりと漂い、あちらのイギリス料理と違って「美味」でした。法事などの会席で出される精進料理でもあるそうです。（寺田）



表紙の写真 島根県松江市においてサカキの生葉上に生じた *Cephaleuros japonicus*。藻体上には遊走子嚢が形成され、周囲の葉組織が紫色に変色する。（撮影：周藤靖雄，本誌 131 ページ参照）